



令和 7 年12月発行

12月号

交通安全市民会議 ニュース



豊田市内「交通死亡事故多発非常事態宣言」発令中

《発令期間》令和 7 年 1 2 月 1 日（月）から 1 2 月 3 1 日（水）まで

豊田市内で、**11月22日、11月30日、12月5日**に、相次いで**3人**の尊い命が交通事故の犠牲となりました。令和7年豊田市内交通事故死者 9人 前年比 +3人（12月5日現在）

交通事故は決して他人事ではありません。一人ひとりが交通安全意識を高め、悲惨な交通事故を起こさないよう、また、交通事故に遭わないよう、十分に気を付けましょう。

1 2 月の交通事故は 1 年で最多！

慌たしさが招く危険、時間にゆとりを

12 月は交通量が増加します。予想外の渋滞に巻き込まれて焦ったりイライラすると、安全確認不足などから事故を起こす危険が高まります。渋滞に巻き込まれても間に合うよう、早めの行動を心がけましょう。



飲酒運転しないことを徹底

飲酒後の運転をしないことを徹底しましょう。翌日の酒気残りも飲酒運転となりうる可能性が高いため、運転の予定がある場合には、前夜の飲酒はほどほどにしましょう。



スピード遵守を徹底

どんなに急いでも、信号や渋滞により、到着時間はさほど変わりません。制限速度を守することで、急な飛び出しや予期せぬ状況に対応しやすくなります。また、路面状況（雨・雪・夜間）に応じて、さらに速度を落とすことも心掛けましょう。



左右をよく確認・車間距離を確保して危険予測

横断歩道や交差点に差し掛かったら、減速または停止し、歩行者・自転車の飛び出しを予測した運転をしましょう。住宅街や見通しの悪い場所では特に慎重に確認しましょう。（～かもしれない運転）

前方の車が急に止まったり、予期せぬ動きをした時に備えて、車間距離を十分に取り、危険を予測した運転をすることを心掛けましょう。



事故防止 キーワード

「ゆとり」 ↓ 時間と心に余裕を持って
「徹底」 ↓ 飲酒運転しない・スピード遵守
「予測」 ↓ 左右確認・車間距離で危険を予測

急がずに 心にゆとり 師走の道

